平成23年度　シラバス	学年・期間・区分	4年次・後期・B群
	対象学科・専攻	情報工学科
応用実験 （ Research Exercises ）	担当教員	玉利陽三(Tamari, Youzou)
	教員室	情報工学科棟5階(Tel.42-9098)
	E-Mail	tamari@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態 ／ 単位の種別 ／ 単位数	実験 ／ 履修単位 ／ 1単位	
週あたりの学習時間と回数	授業(100分)×15回	

〔本科目の目標〕
本科目は「卒業研究に必要な知識や技術を事前に修得すること」また「特に有用な実験を通して新たな知見を得ること」を目的とする．担当教員とテーマは，本科目の最初の時間に示される．

〔本科目の位置付け〕
特記する関連科目はないが，第4学年の学生が身に付けているべき教育課程上の知識と能力を前提として開講される．

〔学習上の留意点〕
担当教員とテーマによって受講可能な学生数が決まるので，必ずしも希望者全員が受講できるわけではない．受講可能な学生数は平均すると一教員当たり約4名である．担当教員からの指示をよく守り，自主的に取り組むこと．

〔授業の内容〕

授　業　項　目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
以下のテーマの中から当該年度の担当教員から提示される 1. 第5学年での卒業研究の早期着手に相当するもの．ただし，本科目で卒業研究を開始した場合でも，第5学年で卒業研究テーマ(および担当教員)を変更して構わない． 2. 卒業研究とはかかわりなく，特に有用なテーマに関する実験	30	担当教員から指示される内容を理解できる．	与えられた課題を与えられた期間内に遂行するために参考文献等を調査して勉強する．

〔教科書〕担当教員から提示されるもの
〔参考書・補助教材〕同上

〔成績評価の基準〕学習成果(100%)－授業態度(最大40%)　学習成果の評価は担当教員が行なう．また，授業妨害行為および正当な理由のない欠席は，その程度に応じて授業態度分を減点する．

〔本校の学習教育目標との関係〕　3-b, 3-c, 3-d
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕　3-3
〔JABEEとの関連〕　(d)(2)b)

メモ欄